



TWEET

「まさか自分が・・・」

子どもはスキな方だった。

1人目はほんの少しの不妊治療でできた子だった。

お腹にいてるときは「早く出ておいでえ〜!!」とか「早く抱っこしたい〜」って感じだった。

妊娠中・・・クルクル元気に動き回り、逆子のため帝王切開。いざ手術してみると逆子ではないというなんともお騒がせベビーだった。

出産後・・・寝ない寝ない。助産師さんたちも驚くほど寝ない。これは大変だよー。と言われ退院。

背中スイッチとかではない・・・とにかく昼夜問わず泣いている。

夜中に至っては目をつむって泣きじゃくっている。少しずつ少しずつ・・・不安やイライラが溜まっていく。

里帰りをしていたが・・・そろそろ帰ったら?と言われたわけではないが、両親はまだ働いているし、そんな中、夜通し泣いているしで居辛くなって帰宅。

協力してくれるかな?と思っていた夫も、耳栓して寝るし、アパートの人からはうるさくて眠れないと言われるし・・・

もう心がいっぱいいっぱいだった。あんなに欲しかった子が嫌いになった。しんどかった。どうしたらいいかわからなくなった。

まだ1か月の我が子がかわいく思えなくなった。

この時初めて、虐待のニュースが他人事ではないと思えた。

このままではいけない・・・。どうしたら???とにかく誰かに助けて欲しかった。

ふっと虐待ホットラインが頭に浮かんだ・・・。電話をかけた。その間も子どもは泣いていた・・・。電話に出てくれた人が「とりあえず、子ども大丈夫!少一人に慣れるところで電話しよう。かけてきてくれてありがとう」と言ってくれた。涙が出た。ボロボロ泣いて泣きながら話して気づけば1時間たっていた。子どもはずっと泣いていたけど・・・大丈夫!!ちゃんと息していた。泣いたら少しスッキリした。泣くのって大事!!誰かに話すって大事!!ってことを学んだ。

翌日から、毎日いろいろな子育て広場やセンターを回った。ばあばの家を知ってからは毎週毎週いりびたった。そこで同じような子どもがいるママさん達と出会った。今でも仲良しのママ友ができた。どんどん子育てが楽しくなった。

あの頃の自分に、「ぐるんば」ってとこ最高よ!!教えてあげたい。

1人目が1才になるまでに学んだこと・・・。

お母さんだって泣いていい!!疲れた〜って言うていい。怒っていい!!

全部全部、子どもファーストじゃなくていい!!子どもに任せてみるやらせてみる(お母さん楽になる。子どもは自分でやれる力がつくサイコー)

だってお母さんが元気でなければどうしようもない

1人目こんなに悩んだり行き詰ったりするのに気づけば3人の母ちゃん。

うちの子たちは毎日毎日大きな声で「お母さんだってイライラするよ!もっと協力して!!」と怒られている。時々怒られ過ぎてうちの子たちのメンタルは大丈夫か?と心配になるけど・・・止まらない。

ほら今日も・・・「こらー!!!!!!」

PN 朝は激甘ミルクティー

このコーナーはぐるんばママの「つぶやき」を随時掲載します。お楽しみに!投稿も大歓迎です!